

京王線高架化の都市計画案・環境影響評価準備書に住民意見の提出を！
住民が提出できる意見書(4月20日提出期限)の書き方についてご相談します

京王線地下化を求める集い

◆日時 4月1日(金)午後6時半～8時半

◆会場 烏山区民会館3階

(世田谷区烏山6-2-19 京王線千歳烏山駅徒歩1分)

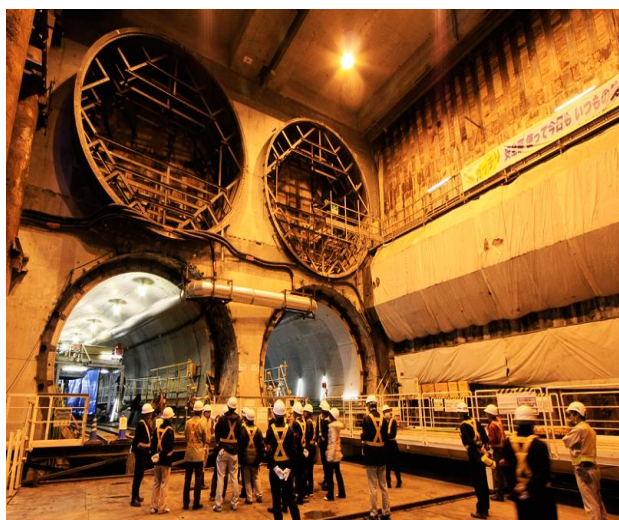
◎報告 「都市計画案・環境影響評価準備書の問題点と意見書の書き方」

※当日、誰でも書ける意見書の用紙を配布します。近隣にもお願いし集めてください。

◎討議 「署名運動の進めかたと提出行動について」

調布～国領付近の地下化のシールド工事

小田急線高架ぎりぎり接するマンション



署名運動で、安全で地震にも強い「地下化」を求めましょう

京王線の開かずの踏切と踏切事故をなくすために、鉄道連続立体交差事業の高架方式の都市計画案が発表されました。しかし、小田急線では、成城学園・東北沢～世田谷代田・下北沢が、西武新宿線でも中井～野方間が地下化と決まり、京王線でも調布では地下化工事が新年度で完了します。京王沿線の住環境と災害時の安全を守るために、京王線の笹塚～つつじヶ丘間の地下化を求める署名運動を開始しました。沿線住民の皆様のご協力をお願いいたします。

主催：京王線地下化と緑のまちづくりを進める会

(世田谷区松原一丁目52-4 松一会館)

京王線地下化実現の会 080-3413-8153

京王線の地下化を求める会(下高井戸・桜上水・上北沢) 090-2479-6117

ホームページ

<http://www.matsubara-1.org/>

京王線高架の都市計画案と環境アセスに対し住民意見の提出を

3月16日から28日まで予定していた「京王線高架化の都市計画案および環境影響評価準備書の説明会」は、東日本大震災の影響により延期されました。大地震と巨大な津波は、鉄道の高架方式の危険性を改めて浮き彫りにし、地下鉄の安全性を再認識させてくれました。東京都は、説明会を延期しながら、「都市計画案と環境影響評価準備書に対する住民の意見書提出」の期限を4月20日のまま変えていません。東京都が計画案の説明会も行わずに、住民の意見を出せというのも無理な話です。沿線住民は3月23日、東京都に対し「意見書提出期限を説明会のあとに延ばすように」と申し入れました。4月1日に沿線住民に呼びかけ、地下化を求める多数の意見書を都や区に提出するために、相談会を開きます。ウイークデーの夜ですが、お仕事の帰りにぜひお立ち寄りください。

●意見書提出の参考に

- (1) 震災の影響による説明会延期に伴い、意見書提出期限も延期するよう求めます。
- (2) 都市計画案を高架にした際に、「新宿から調布までの全線地下化」を比較検討しなかった理由を求めます。築30年をこす笹塚の高架と八幡山の高架を残した地下案しか検討しなかったのはなぜですか。
- (3) 環境影響評価準備書には、高架による騒音や振動が、マンションの上のほうにおよぶ環境影響評価が不十分です。調布市や成城学園、中野区でも可能となった地下化と緑のまちづくりが、京王沿線ではできない理由を示してください。

●環境影響評価準備書に対する意見のために

- 環境の悪化：京王沿線北側は首都高4号線と京王線の高架に挟まれ相乗被害。
- 地域の分断：阪神淡路大震災以前に建設された首都高の高架は倒壊の危険があり、震災時の避難経路がなくなります。
- 治安と景観の悪化：境影響評価準備書のイメージ写真は、高架下の陰が消されて明るく修正、また高架の高さが実際より低く見える意図的な改ざんが見られます。
- 道路公害の発生：高架北側に新設される側道と、線路と交差する幹線道路が及ぼす住宅街への道路公害の影響が評価項目にありません。
- 資産価値の下落：環境悪化で、京王沿線の地価や建物の資産価値が下落します。
- 立ち退き：在来線南側沿線と、北側の側道や都市計画道路予定地は立ち退きです。
- 長期間の夜間工事：線路横で行う高架工事は夜間しか工事ができません。
- 費用：高架複々線化は、新宿から調布まで4線全面地下化より工費は高くなることが判明。



署名活動展開へ
京王線の地下化を
求める住民が集会
世田谷、杉並区境を
通る京王線を高架化す
る都の計画に対し、地
下化を求める沿線住民
が三十日、「地下化と
緑の環境を考える集
い」を世田谷区の上北
沢区民センターで開い
た。約五百十人が参加
し、「地下化なら地上
を緑化できる」と署名
集めを始めることを決
めた。

画素案説明会で都が高
架化案を明らかにし
た。住民たちは、立ち
退きの対象者が少な
く、跡地を緑地に活用
でき、騒音や景観面
でも影響のない地下化の
方が好ましいとして、
今春にも計画案の説明
会が開かれるのを前に
行動を起こした。

集いでは、住民の代
表が「技術開発が進ん
だ今どき、なぜ高架
か」と訴えた。署名集
めのほか、四月の統
一地方選で地下化に賛
同する都議や区議の
候補者を応援する方
針。

「京王線の地下化と緑のまちづくりを進める会」(1月30日・上北沢区民センター)には150名以上が参加し、新聞でも大きく取り上げられました。